

■■■ 北秋田市民の完走者成績 ■■■

総合順位を掲載しています（氏名の色文字は女性）

100キロの部					
順位	氏名	順位	氏名	順位	氏名
11	堀井健康	273	田中圭一郎	514	桜庭洋
25	高橋健	274	永坂洋男	552	金澤聡志
79	小坂泰子 <small>(女子7位)</small>	297	松岡正晃	554	松井信人
94	木村大志	356	高橋孝典	576	細田セツ子
98	佐藤博之	364	櫻田智幸	(市民の完走者30人)	
137	安部有里子	374	富谷和史	【全体の記録】	
145	春日昭美	375	松橋康浩	■出走者 963人	
158	工藤博幸	376	出川幸将	男性 822人	
160	伊東範光	391	簾内久	女性 141人	
167	斉藤雄一郎	427	泉谷広	■完走者 593人	
169	片岡洋一	456	吉谷誠	男性 506人	
241	柴田誠一	460	笹森凌平	女性 87人	
251	澤藤晃	461	高橋晃平	■完走率 61.6%	



50キロの部午前10時30分に阿仁比立内をスタート



エイドでは地元住民から温かいおもてなし



共に走ったランナーたちと笑顔でゴール



コスモスが咲く中駆け抜けるランナーたち



100キロの部午前4時30分に仙北市角館交流センター前をスタート



50キロの部					
順位	氏名	順位	氏名	順位	氏名
12	片岡透 <small>(男子10位)</small>	108	庄司真理子	207	荒川樹里
17	湊祐介	109	武田昭典	208	能登谷一則
18	佐藤光之輔	110	赤間敏	209	川又美香子
23	藤田伸一	111	松橋真幸	214	小笠原由香
29	柴田龍	116	伊藤真菜	215	戸島昭彦
31	鈴木幸子	117	佐藤光子	227	島山拳
32	近藤大仁	125	宮野優悦	228	吉田翔
33	武石涼	131	島山菜都美	231	久留島勇哉
43	藤島朋英	134	藤田要司	235	吉田さくら
50	佐藤雅彦	149	進藤久裕	236	武石澄子
54	吉田和仁	154	福田好美	238	福嶋諒
60	小出真一	155	堀内愛美	241	三浦昌幸
63	小塚儀彦	157	庄司純也	247	勝又立雄
66	三浦淳司	158	相馬健志	249	工藤智也
67	島袋一雄	161	福司智子	250	佐々木麻衣子
68	鈴木裕介	162	虻川敬	(市民の完走者63人)	
69	西根雄幸	163	森川瑞穂	【全体の記録】	
76	長崎仁	173	村上美幸	■出走者 353人	
82	和田成基	179	伊賀優貴	男性 239人	
91	伊勢芳子	180	石川俊吾	女性 114人	
92	堀内美香子	181	湊大樹	■完走者 255人	
93	三沢裕太	185	菅生繁樹	男性 172人	
99	佐藤勇	191	松尾美雪	女性 83人	
106	島山孝秀	199	佐藤朋子	■完走率 72.2%	



男子100キロの部優勝
加山幸治さん(埼玉県)



大太鼓の演奏で
ランナーを後押し



女子100キロの部優勝
三橋朋子さん(千葉県)



沿道からの声援で
ランナーを盛り上げる



ゴールに向かって
商店街を駆け抜ける



長い大覚野峠を走り抜く



声援を受けながらゴールを目指す



大会テーマ

ゆったりと

トキが流れる快—ころよい—

2019 北緯40° 秋田内陸リゾートカップ

第29回 100キロチャレンジマラソン

女子100キロの部で優勝したのは、埼玉県加山幸治さん(46歳)。タイムは7時間26分9秒で、6年連続8度目の優勝を飾りました。

また、女子100キロの部では、千葉県三橋朋子さん(43歳)が、8時間32分39秒で、3年ぶりの優勝を遂げました。なお、地元北秋田市からは、

女子100キロの部で小坂泰子さんが7位入賞、50キロ男子の部で片岡透さんが10位入賞を果たしました。

ゴールである北秋田市交流センターでは市内の特産品などを販売するお店が数多く出店されたほか、午後5時30分にゴールが閉鎖されたあと、後夜祭が行われ、きりたんぼやおでんなどがランナーに振舞われました。参加者は、自分の走りを振り返りながら、一緒に走った仲間や出迎えてくれた家族と談笑し、過酷なレースの疲れを癒していました。

男子100キロの部で優勝したのは、埼玉県の加山幸治さん(46歳)。タイムは7時間26分9秒で、6年連続8度目の優勝を飾りました。

また、女子100キロの部では、千葉県の三橋朋子さん(43歳)が、8時間32分39秒で、3年ぶりの優勝を遂げました。なお、地元北秋田市からは、

仙北市角館から北秋田市鷹巣までを走破する「北緯40度秋田内陸リゾートカップ第29回100キロチャレンジマラソン大会」が、9月22日に行われ、100キロ、50キロの各部門に全国から参加したランナーが稲穂が残る秋の内陸路を力走しました。

第29回目を迎えた今大会のテーマは、『ゆったりとトキが流れる 快—ころよい—』。北は北海道から南は沖縄県までの全国各地から100キロの部(角館〜鷹巣)に963人、50キロの部(阿仁比立内〜鷹巣)に353人の計1316人のランナーが出走し、体力の限界に挑戦しました。

100キロの部は、午前4時30分に仙北市角館交流センター前を、50キロの部は、午前10時30分に阿仁農村環境改善センター前をスタート。小雨が降る中、ランナーは沿道からたくさんの方の声援を受けてコースを北上し、20地点に設けられたエイドステーションでは、ボランティアの心温まるおもてなしで、ゴールの北秋田市交流センターを目指しました。

仙北市角館から北秋田市鷹巣までを走破する「北緯40度秋田内陸リゾートカップ第29回100キロチャレンジマラソン大会」が、9月22日に行われ、100キロ、50キロの各部門に全国から参加したランナーが稲穂が残る秋の内陸路を力走しました。

第29回目を迎えた今大会のテーマは、『ゆったりとトキが流れる 快—ころよい—』。北は北海道から南は沖縄県までの全国各地から100キロの部(角館〜鷹巣)に963人、50キロの部(阿仁比立内〜鷹巣)に353人の計1316人のランナーが出走し、体力の限界に挑戦しました。

100キロの部は、午前4時30分に仙北市角館交流センター前を、50キロの部は、午前10時30分に阿仁農村環境改善センター前をスタート。小雨が降る中、ランナーは沿道からたくさんの方の声援を受けてコースを北上し、20地点に設けられたエイドステーションでは、ボランティアの心温まるおもてなしで、ゴールの北秋田市交流センターを目指しました。